

# 令和7年度第2回地域福祉コーディネート力向上研修

## 1 目的

地域福祉を推進するための一つのツールとして、ホームページや広報誌を活用した広報活動が行われています。近年では、X（旧 Twitter）、Facebook、Instagram、LINE などの SNS 媒体の活用も広がってきています。

本研修では、地域におけるコーディネート業務をより効果的に推進するため、SNS の各媒体の特性やターゲットに響く視覚的な「魅せ方」など、相手に分かりやすく情報を届けるための具体的な発信手法等について学ぶとともに、個人情報の取り扱いを含むメディアリテラシーやリスク管理を学び、安全かつ信頼性の高い情報発信を通じて、地域住民や関係機関との円滑な連携にもつながることを目的として開催します。

## 2 主催 宮城県社会福祉協議会

## 3 対象者

県内市町村社会福祉協議会、行政、中間支援組織、地域包括支援センター、児童館、公民館、大学、社会福祉法人、NPO 等団体において、コーディネーターやボランティア推進に係る業務を担当する職員又は、興味のある方。

## 4 開催日時及び方法

日時：令和8年2月13日（金） 午後1時30分から午後4時まで

方法：オンライン（Cisco Webexmeetings）

## 5 内容

「0から始めよう！『伝える』から『届く』へ～魅力が倍増？！SNS活用術～」

13:30	開会
13:35	<p>&lt;講義&gt; 地域においてコーディネート業務等をする上での、SNS やホームページを活用した広報活動について、適した媒体や魅せ方、相手に分かりやすく情報が届くポイントや効果的な技法について学びます。</p> <p>また、知っておきたいメディアリテラシーや安全な使い方（著作権等）、SNS 運用のガイドラインについて、実際の事例やテンプレートを参考に学びます。</p> <p>講師：株式会社エスフェクト代表取締役社長兼 Print コーディネーター代表 窄口 真吾 氏</p>
14:15	<p>&lt;事例報告・まとめ&gt; 宮城県内で実際に SNS を活用している、社会福祉協議会と社会福祉法人から活用事例やガイドライン等、工夫点や課題点について報告します。また、上記報告及び全国での活用方法を知り、実践的なノウハウを学びます。</p> <p>報告者：富谷市社会福祉協議会 社会福祉法人仙台市手をつなぐ育成会 講師：株式会社エスフェクト代表取締役社長兼 Print コーディネーター代表 窄口 真吾 氏</p>
16:00	閉会

※プログラム・内容については一部変更する場合がございます。

※研修内で都度、休憩を取ります。

## 6 申込方法

必要事項御記入の上、以下 URL 又は二次元コードからお申込ください。

申込 URL : <https://forms.gle/8wSEpcwVrE15wqBd7>



## 7 その他

- (1) 広報誌やホームページでの使用を目的に、研修中の様子をスクリーンショットさせていただく場合があります。
- (2) 参加費は無料です。

## 8 問合せ先

宮城県社会福祉協議会 みやぎボランティア総合センター 担当：土田・佐藤

〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町 4-17 宮城県仙台合同庁舎 8 階

TEL 022-739-9843 FAX 022-739-9842 Email [myvc@miyagi-sfk.net](mailto:myvc@miyagi-sfk.net)